

令和6年4月11日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

成人の侵襲性細菌感染症に係る研究について

平素は、本会活動の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記事務連絡に関し、このたび日本医師会から案内がありました。

本事務連絡は、成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症及び劇症型溶血性レンサ球菌感染症の発生動向と原因菌の血清型等の関連性を明らかにすることを目的とした患者及び病原体のサーベイランス研究について、協力を依頼するものです。

成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症及び劇症型溶血性レンサ球菌感染症については、国内の10道県（北海道、山形県、宮城県、新潟県、三重県、奈良県、高知県、福岡県、鹿児島県、沖縄県）において、各地域研究分担者が症例の届出を行った医療機関に対して分離菌株（血液、髄液等から分離）及び症例の追加の臨床情報の提供の依頼を行うこととされています。

侵襲性髄膜炎菌感染症については、年間の症例届出数が他の侵襲性細菌感染症と比較して少ないため、全国の症例の届出を行った医療機関を対象とするとともに、成人症例に加え小児症例も含めて、同様の情報提供依頼がなされます。

本研究の対象とされている4疾患は致死率が高く、公衆衛生上の対策が必要であることから、重症化リスク因子、発症に関連する細菌側因子、原因菌のゲノム情報等の実態解明を目指すとしており、研究期間は令和7年3月31日までとされていることが記されています。

貴会におかれましてはご了知の上、関係医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

【参考】

日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsyo/data3/kenko2/2024ken2_176.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角）

大阪府医師会地域医療1課
TEL:06-6763-7012